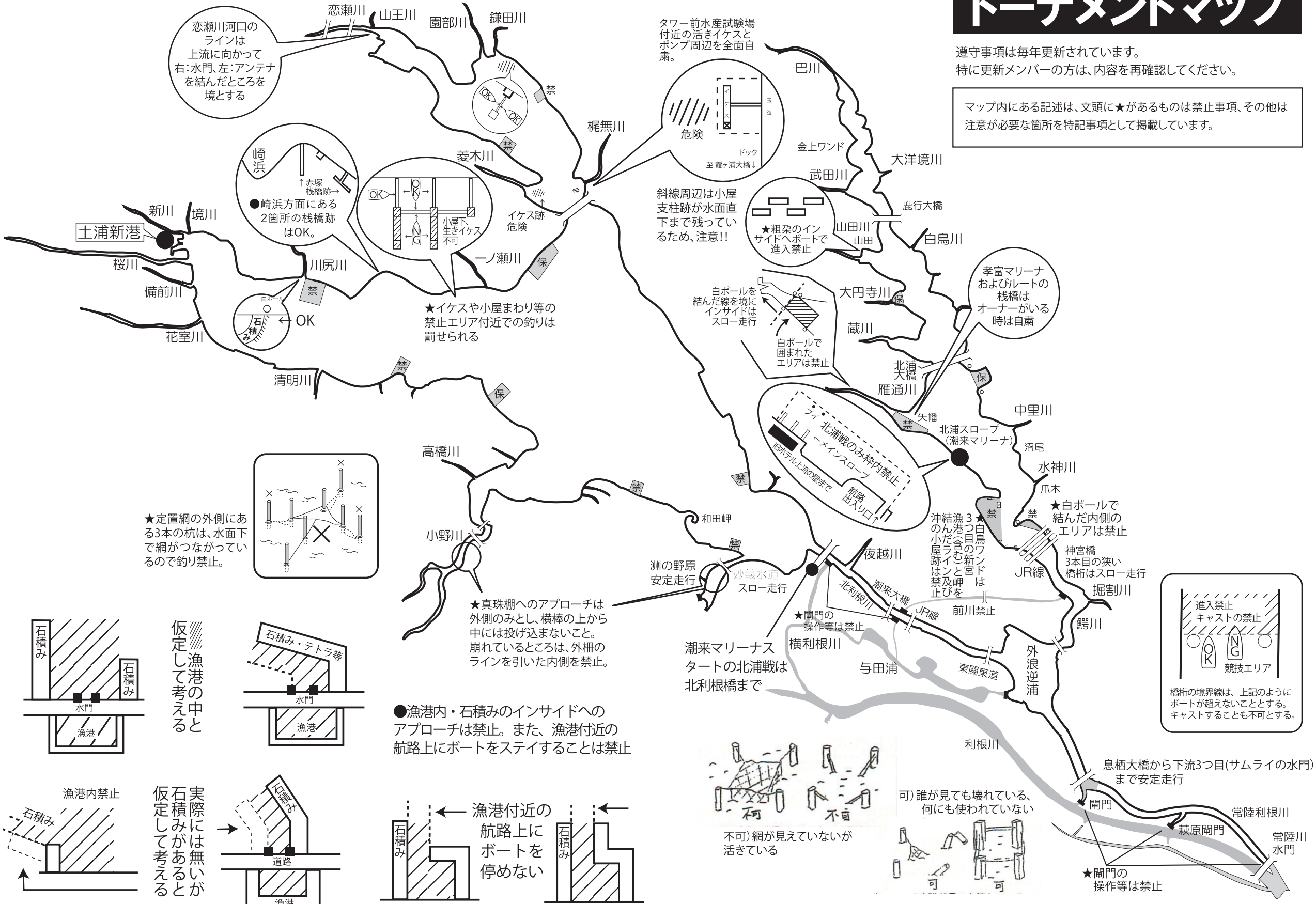


トーナメントマップ

遵守事項は毎年更新されています。
特に更新メンバーの方は、内容を再確認してください。

マップ内にある記述は、文頭に★があるものは禁止事項、その他は注意が必要な箇所を特記事項として掲載しています。



恋瀬川河口のラインは上流に向かって右:水門、左:アンテナを結んだところを境とする

崎浜
↑赤塚 棧橋跡→
●崎浜方面にある2箇所の棧橋跡はOK。

小屋下、生きイケス不可
イケス跡 危険

★イケスや小屋まわり等の禁止エリア付近での釣りは罰せられる

タワー前水産試験場付近の生きイケスとポンプ周辺を全面自粛。
危険
ドック
至露ヶ浦大橋↓

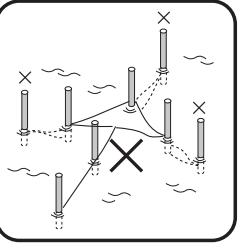
斜線周辺は小屋支柱跡が水面直下まで残っているため、注意!!

★粗朶のインサイドへボートで進入禁止

孝富マリーナ およびルートの棧橋はオーナーがいる時は自粛

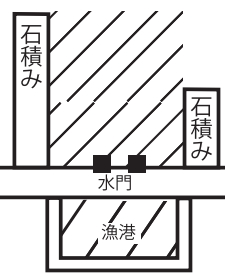
白ポールを結んだ線を境にインサイドはスロー走行
白ポールで囲まれたエリアは禁止

★定置網の外側にある3本の杭は、水面下で網がつながっているため釣り禁止。

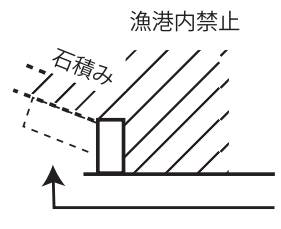
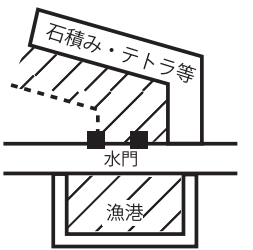


★真珠棚へのアプローチは外側のみとし、横棒の上から中には投げ込まないこと。崩れているところは、外柵のラインを引いた内側を禁止。

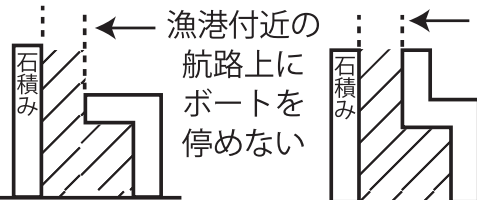
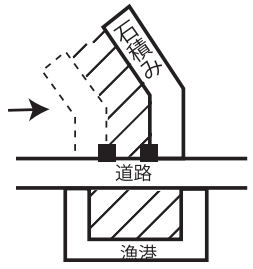
●漁港内・石積みインサイドへのアプローチは禁止。また、漁港付近の航路上にボートをステイすることは禁止



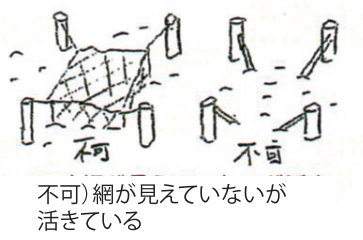
仮定して考える
漁港の中と



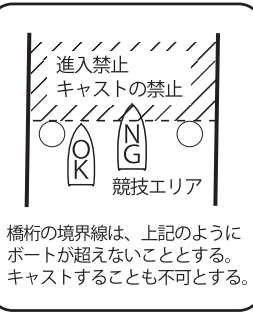
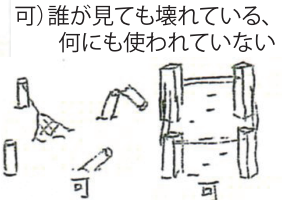
仮定して考える
実際には無いが石積みがあると



漁港付近の航路上にボートを停めない



不可 網が見えていないが活きている
可) 誰が見ても壊れている、何にも使われていない



橋桁の境界線は、上記のようにボートが超えないこととする。キャストすることも不可とする。

息栖大橋から下流3つ目(サムライの水門)まで安定走行

★閘門の操作等は禁止